

旧山陽道マップ

奉還町(岡山)～神辺(広島)

岡山県

広島県



⑧ 神辺本陣 (福山市神辺町)

神辺本陣は元々東本陣と西本陣があったが、現存するのは西本陣のみである。西本陣は尾通菅波家が酒造販売業をしながら営んでいた。建物は250年経った今も当時の姿を残し、県の重要文化財として指定されている。鳩首福岡の黒田藩の宿泊が多かった。



⑦ 田中美術館 (井原市井原町)

この美術館は、平櫛田中の業績をたたえ、彼の作品を保存、展示すると共に、郷土文化の向上に役立てる目的で設立された。平櫛田中は、彫刻家であり、作品の中でも特に「鏡獅子」が有名である。また、書家としても活躍しており、「六十七は はなたれごぞう おとこざかりは 百から百から」という書は有名である。享年107歳。



⑨ 廉塾/菅茶山旧宅 (福山市神辺町)

18世紀半ば、神辺は宿場町として栄えていたが、賭け事や飲酒で荒れていたため、それを見た菅茶山は学問を広く普及させようと、私塾「廉塾」を開設した。菅茶山は、神辺の東本陣に生まれ、京都で朱子学を学び、儒学者、漢詩人として活躍した人物。旧山陽道を歩いた多くの文人も廉塾に立ち寄ったといわれている。廉塾は国指定の特別史跡である。



⑩ 鬼ノ城 (総社市黒尾)

標高約400mの鬼ノ城山に築かれた。温羅がこもったとされる、巨大な石垣や土塁が延々約3kmも続く古代朝鮮式の山城である。近年の発掘調査によってその構造などが次第に明らかになっており、西門や角楼などの復元が完成している。築城の時期は、7世紀後半と言われている。



⑪ 大光寺 (岡山市足守)

豊田秀吉の正室北政所(ねね)の実兄、家定は木下姓を賜り、関ヶ原の合戦の後、1601年足守の地を拝領した。足守藩主木下家(二万五千石)の菩提寺で、御霊屋(おたまや)には秀吉、北政所そして木下家代々藩主の位牌が安置され、足守の歴史を見つけることのできる由緒ある寺院である。県の重要指定文化財となっている。



⑤ まきび公園と吉備寺 (倉敷市真備町箭田)

吉備真備公は、695年に生まれ、遣唐留学生として勉学に励み、片仮名や囲碁など中国の最先端の文化を日本に伝来させた等、当時の最高知識人であった。まきび公園は、吉備真備公の業績をたたえ、まきび記念館と真備公の像がある中国様式の公園である。まきび公園の隣地に吉備寺はあり、白鳳時代の創建、本尊は薬師如来で、吉備真備公の菩提寺である。



⑥ 矢掛本陣 (小田郡矢掛町矢掛)

矢掛本陣は代々造り酒屋で、大庄屋の石井家が務めていた。建物は国の重要文化財に指定されている。石井家の古文書は宿泊大名などの到着から出発・接待・土産・料理・助郷・料金等にいたるまで、きめ細かに記録されており、本陣研究の第1級の資料として全国的に有名である。萩、石見、安芸、唐津、肥前、筑前、筑後、薩摩などの大名の宿泊・休憩が多かった。

桃太郎・温羅ウォークコース

岡山自動車道

山陽自動車道

第2回コース

第1回コース

第3回コース

第4回コース

第5回コース

⑫ 足守プラザ(岡山市足守)

足守藩の陣屋町として岡山県より「町並み保存地区」の指定を受け、岡山市が足守の文化や歴史についての情報発信の施設として設置している。足守にはこのほかにも、近水園、旧足守藩侍屋敷などがあり、町全体の魅力をさらに高めている。また、足守は緒方洪庵や木下利玄の生誕地としても有名である。



① 奉還町商店街 (岡山市奉還町)

646年1月の大化の改新の詔によって交付された班田收受の法を行うため、農地を基盤の目ように区画する条里制が整備された。現在の奉還町商店街通りは、この時に整備された条理の条の中でも、特に基準となった重要な線の跡とされている。明治4年の廃藩置県の後、一部の士族が家禄奉還金を元手に、萬町を西に出た旧山陽道沿いに商店街を形成した。



② 国神社 (岡山市三門)

大国魂神を祭る式内社である。式内社とは、「延喜式」(927年成立)の「神名帳」に記載されている神社のことである。江戸時代中ころ、一時廃れて伊福八幡宮に合祀されていたが、明治初年、伊福八幡宮の社地に再興されて今日に及んでいる。境内には、1702年の作と伝えられる石鳥居と石段や1820年と1854年の銘のある石燈籠各一基がある。



③ 吉備津神社 (岡山市吉備津)

「延喜式」「神名帳」に載せる明神大社で、吉備津彦命を祀る備中国の一宮であり、山陽道有数の古社の1つである。1351年火災にあって焼失したが、1425年に再建した。本殿と拝殿は、国宝に指定されている。南隋神門、北随神門、御釜殿は国の重要文化財に、本殿と御釜殿等とを結ぶ総延長398メートルの回廊は県の重要文化財に指定されている。



④ 備中国分寺 (総社市上林)

741年に聖武天皇の発願により、国々に建てられた四天王護国の僧寺である。そのころ、国内では疫病が流行した時代で国家の安泰を祈願したものである。境内の五重塔は、県内唯一のもので、国の重要文化財に指定され、吉備路の代表的な景観として親しまれている。高さ34mの塔は、3階まで総樺造り、4～5階は松材である。

玉野

宇野線

瀬戸大橋線

瀬戸中央自動車道

429

倉敷

浅口

山陽本線

2

神辺

福山

182

8

9

313

7

313

6

5

486

2

4

180

429

180

2

53

1

180

1

山陽本線

津山線

1

12

11

10

10

12

岡山から歩いてつないだ旧山陽道

古代から近世までの間に、県内の山陽道は時代ごとに北から南へ4～5回の変遷を重ねてきました。変遷の最後は江戸時代の道です。戦国大名宇喜多直家・秀家父子の功によって山陽道は岡山城下を通るようになりました。秀家の進言に基づいて、従来の官道が岡山城下を通過して奉還町の方へ抜ける官道へと変更されました。

今回実施するのは【三石―片上―藤井―岡山(奉還町)―板倉―川辺―矢掛―七日市―高屋―神辺】の約110kmの行程が江戸時代の山陽道です。現在では、「旧山陽道」と呼んでいます。参勤交代の行列が続いた道。人々の往来が岡山市の商業や文化を発展させた道。この道の歴史に思いをめぐらせながら、旧山陽道を岡山から歩いてつないだ後、奉還町から今度は東の方向へと歩いてつなく予定です。これからも目が離せない旧山陽道歩会にご期待、ご参加ください。

第1回旧山陽道歩会 (奉還町商店街～吉備津神社)



開催日	平成18年5月14日(日) 9:10～14:30
参加人数	180名
行程距離	約7.6km

初めての旧山陽道は奉還町から出発した。出発式では多くの地元の家族が参加した。子どもたちは三門公園までの予定であったが、多くの子どもが最後までがんばった。吉備津神社では、もちつきを行い、つくたての餅を参加者に振舞った。

協力: 奉還町商店街振興組合、岡山城ロータリークラブ、吉備津三味線餅つき保存会、高原忠敏 等

奉還町商店街

- 国神社
- 北向八幡宮
- 吉備津彦神社
- 吉備津神社

第2回旧山陽道歩会 (吉備津神社～JR清音駅)



開催日	平成18年10月29日(日) 9:40～15:30
参加人数	550名
行程距離	約14km

第2回では吉備路の風景を楽しみながら、たわわに実った柿に風情ある秋を感じ、きれいに手入れをされた野菜畑に、地産地消の意義を考えさせられた。備中国分寺では、歴史ガイドと野外コンサートに耳を傾け、清音夢テラスでおしるこを食べて、休息を取った。

協力: 総社市、総社市教育委員会、鯉山学区体育協会、清音夢テラス 等

吉備津神社

- 備中国分寺
- 山手郷土館
- JR清音駅

第3回旧山陽道歩会 (JR清音駅～矢掛本陣)



開催日	平成19年5月20日(日) 9:50～15:30
参加人数	560名
行程距離	約14km

第3回では吉備真備のふるさとの地を歩いた。随所に彼の足跡があり、大和朝廷と並ぶ力のあった吉備の国の姿を見ることができた。まきび公園では箭田地区の方々から竹の子ご飯を提供して頂き、矢掛では地元商店街の方々から温かいお出迎えがあった。

協力: 矢掛町、矢掛町教育委員会、箭田/川辺地区まちづくり推進協議会、加藤満宏 等

JR清音駅

- まきび公園
- 吉備公館跡
- 矢掛本陣

鬼ノ城コース(12km)

- JR服部駅
- 砂川公園
- 総社市鬼城山ビジターセンター
- 鬼ノ城
- JR服部駅

桃太郎・温羅ウォーク (JR服部駅～)

開催日	平成19年10月28日(日) 9:30～15:00
参加人数	計 220名
行程距離	12/14km

第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」の協賛事業として行った。たたらで栄えた吉備文化センターの地域である「鬼ノ城」や、北政所(ねね)で有名な足守などを訪れ、その歴史やたたら製鐵についての理解をしてもらい、楽しんだ。

協力: 全国生涯学習フェスティバル実行委員会、鬼ノ城たたら倶楽部、足守地域活性化推進事業委員会 等

足守コース(14km)

- JR服部駅
- たたら鍛冶工房
- 大光寺
- 足守陣屋
- JR足守駅

まだまだつながる旧山陽道

毎回旧山陽道歩会では、ゴール地点で釋(たすき)を渡しながら、岡山市の奉還町を出発し、これまで矢掛本陣までつないできました。まだまだ西は福山市の神辺までつなく予定です。また、神辺までつないだ後、奉還町から今度は東の方向へと歩いてつなく予定です。これからも目が離せない旧山陽道歩会にご期待、ご参加ください。

第4回旧山陽道歩会 (矢掛本陣～田中美術館)



開催予定日	平成20年5月25日(日) 9:30～15:00		
集合場所	井原線 矢掛駅	行程距離	約14km
予定	9:30 矢掛駅 西隣 駐車場 集合	詳細はNPO法人連塾のホームページでご案内します。 http://www.renjuku.org	
	10:00 出発式		
	12:00 小田駅付近にて昼食		
	15:00 田中美術館見学、解散式		

アクセス: JR岡山駅 → 伯備線 清音駅 (乗り換え) 井原線 清音駅 → 井原線 矢掛駅

【予定行程】

- 矢掛本陣
- 毎戸一里塚跡
- 七日市川越し
- 田中美術館

第5回旧山陽道歩会 (田中美術館～神辺本陣)



開催予定日	平成20年10月26日(日) 9:30～14:30		
集合場所	井原線 井原駅	行程距離	約11km
予定	9:30 井原駅前 集合	詳細はNPO法人連塾のホームページでご案内します。 http://www.renjuku.org	
	10:00 出発式		
	12:00 昼食		
	14:30 廉塾、神辺本陣、解散式		

アクセス: JR岡山駅 → 伯備線 清音駅 (乗り換え) 井原線 清音駅 → 井原線 井原駅

【予定行程】

- 田中美術館
- 高屋宿
- 廉塾/菅茶山旧宅
- 神辺本陣

第6回以降の旧山陽道歩会 (奉還町から東へつなぐ)



開催予定	平成21年5月から3回程度予定		
集合場所	岡山駅西口	行程距離	約50km
奉還町商店街から三石までを予定している。途中津田永忠ゆかりの農水道施設群や鎌倉時代に栄えた福岡の市、備前焼でおなじみの伊部地区を通り、中世山城の三石城のふもと三石駅までの行程である。武士の時代にタイムスリップした気分です歩いて下さい。			

岡山市以西の旧山陽道に引き続き、岡山市以东の旧山陽道を歩き、岡山県の旧山陽道を紹介する。

奉還町商店街

- 藤井宿
- 福岡
- 片上
- 三石

お問い合わせ

旧山陽道歩会 事務局 (担当: 衣笠 宏)
 ■ 住 所: 岡山市奉還町2-16-16 ベストサービス内
 ■ 電 話: 090-7590-1529 ■ メール: kinugasa@renjuku.org

旧山陽道歩会は多くの地域の方々や団体のご支援・ご協力により実施しております。

- 第1回旧山陽道歩会
 主催: 旧山陽道歩会、岡山駅西地域街づくり協議会
 共催: 奉還町商店街振興組合、協同組合西奉還町商店会、連塾・地域創生学研究所 (ISCI)、吉備津三味線餅つき保存会、岡山城ロータリークラブ、奉還町町内会、西奉還町町内会
 後援: 岡山市教育委員会、中国学園大学・中国短期大学、山陽新聞社、NHK岡山放送局、岡山県教育委員会、総社市、総社市教育委員会、鯉山学区体育協会、読売新聞大阪本社
- 第2回旧山陽道歩会
 主催: 旧山陽道歩会、岡山駅西地域街づくり協議会、JR西日本岡山支社、連塾・地域創生学研究所 (ISCI)
 後援: 岡山県教育委員会、中国学園大学・中国短期大学、山陽新聞社、倉敷市、倉敷市教育委員会、矢掛町、矢掛町教育委員会、箭田まちづくり推進協議会、川辺地区まちづくり推進協議会
- 第3回旧山陽道歩会
 主催: 旧山陽道歩会、岡山駅西地域街づくり協議会、JR西日本岡山支社、連塾・地域創生学研究所 (ISCI)、吉備学会
 後援: 岡山県教育委員会、中国学園大学・中国短期大学、山陽新聞社、倉敷市、倉敷市教育委員会、矢掛町、矢掛町教育委員会、箭田まちづくり推進協議会、川辺地区まちづくり推進協議会
- 桃太郎・温羅ウォーク
 主催: 旧山陽道歩会
 共催: 吉備学会、鬼ノ城たたら倶楽部
 協賛: 第19回全国生涯学習フェスティバル実行委員会
 後援: 岡山市、岡山市教育委員会、岡山市観光協会、JR西日本岡山支社、岡山県備前県民局、岡山大学、岡山県立大学、中国学園大学・中国短期大学、総社商工会議所、倉敷商工会議所、総社市観光協会、RSK山陽放送、OHK岡山放送、西日本放送、KSB瀬戸内海放送、TSCテレビせとうち、足守地域活性化推進事業委員会、阿曾地区コミュニティ協議会、鬼ノ城地区コミュニティ協議会、特定非営利活動法人連塾

歩こう・連こう・旧山陽道

旧山陽道マップ



1. 人と人のつながり
2. 人と歴史のつながり
3. 人と自然のつながり

～参勤交代の行列が続いた道～
 ～人々の往来が岡山の商業や文化を発展させた道～

この道の歴史に思いをめぐらせながら
 旧山陽道を楽しみながら歩いてつなぎました。



製作 旧山陽道歩会
 協力 特定非営利活動法人連塾